

みんなの広場



きらり! No.5
まちの主役



那須山岳救助隊
隊長 大高 登さん

奥那須で旅館業を営む大高登さん(86歳)は、昭和47年の那須山岳救助隊発足以来、長年にわたり那須連山における遭難者の救助、登山道の整備、パトロールなど登山者の安全を守る活動を行ってきました。救助隊員は16人、平均年齢63歳のベテランぞろいです。遭難者の捜索では夕方から山に入り、発見までに2、3日を要することもあったそうです。平成9年に県消防防災航空隊が発足してからは出動回数が減少しましたが、航空隊と緊密に連携を図り、最善の方法で救助できるよう心掛けています。

また、平成22年には遭難者の位置情報を把握するため、登山道に番号札を設置しました。翌年にはその番号札を登山ルートに記した「那須トレッキングガイド」を発行し、遭難者の迅速な救助に役立っています。

大高さんは「山ブームで中高年や女性の登山者が増えました。長年登山カートの提出を啓発してきましたが、昨年の御嶽山噴火後に提出者が増えました。軽装で道に迷う、悪天気なのに無理をして遭難するといった事故が多いことから、地元の人のアドバイスは守ってほしいです。那須登山に来た方には、楽しんで帰ってほしいですね。」と注意を呼び掛けています。

◇短歌	◇遊行柳投句箱	◇俳句	那須文芸
<p>時過ぎて花減りゆけり時過ぎて 色濃くなりぬ桜散りゆく 久々にまぶしい太陽さしいでて 花だんの花の一斉に開きて</p> <p>浅川 トモ 稲沢 芳子</p>	<p>道のべの椿の美しき風甘し 花を待つ風ゆつたりとひそやかに</p> <p>千葉市 加藤 隆子 神奈川県 松井 恭子</p>	<p>落椿地に還る色失なはず 落椿同姓多き里の墓 那須八溝霞む故山やにしひがし 那須岳の裾野遙かに春霞 風船の子の手離れて泣かれけり 春眠をむさばり一人暮しかな 風船や里の姉やの童歌 菜の花や風を過りてSL車 風船を飛ばす幼子夢何処 梵鐘の余韻消え入る夕霞 紫木蓮花のさかりといふことば 牛舎までたんぼの黄の道案内 雲流る桜蔭降る牧の道 緑なす天覧の牛草を食む 残雪の稜線光る那須五岳 風にゆれ風に流るる花の影 満州に続くこの空花吹雪</p> <p>井出かへい 大平 光枝 山口 生石 菊池 緑 深山 輝 須釜 嚙子 松浦 秀文 中島 慶子 渡辺ナミ子 鮎瀬 汀 齋藤 照代 白田 静江 大久保隆司 七海 英司 仲川 光風 平岡 丈子 田中 思楼</p>	<p>落椿地に還る色失なはず 落椿同姓多き里の墓 那須八溝霞む故山やにしひがし 那須岳の裾野遙かに春霞 風船の子の手離れて泣かれけり 春眠をむさばり一人暮しかな 風船や里の姉やの童歌 菜の花や風を過りてSL車 風船を飛ばす幼子夢何処 梵鐘の余韻消え入る夕霞 紫木蓮花のさかりといふことば 牛舎までたんぼの黄の道案内 雲流る桜蔭降る牧の道 緑なす天覧の牛草を食む 残雪の稜線光る那須五岳 風にゆれ風に流るる花の影 満州に続くこの空花吹雪</p>

ラジオ番組
【ら・ら・なすTime】

パーソナリティー
久保田彩乃

☆毎週木曜日 正午～午後12時30分
☆レデイオベリー 76.4 MHz
☆那須町提供【ら・ら・なすTime】

4月から曜日と時間を変更してお届け！那須町のフレッシュな観光イベント情報や魅力をお伝えしていきますので、お楽しみに。

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。
また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 5月15日(金)

■俳句の送付先
〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先
〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
町総務課広報広聴係 ☎72-6901